

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2024-2025 年度テーマ

第 65 代会長 杉田 祐一

第 65 代幹事 木村 信一

Painted by Kenzo Tanaka

ロータリーの
マジック

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2025 年 6 月 12 日(木) 第3109回例会 天候:晴れ 司会:小澤雅彦副幹事 No. 43

≡本日の例会行事≡

◇歌唱 「我等の生業」**「覇気あれ我がクラブ」**

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇卓話 青少年交換学生 カミーユ・コワフィエさん『日本での経験

が私に教えてくれたもの』 カウンセラー 中山富貴子会員

◎幹事報告

◆ガバナー事務所より

◇マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ RI 会長エレクト 辞任を受けまして

◇ガバナー月信 第 1 2 号 (6 月号) データ版・・・全会員へメール配信済み

◆2025 - 26 年度ガバナー補佐より ◇第 1 回会長・幹事会 議事録

◆台北西北 RC より ◇北投中学校女子ソフトボールチーム支援計画について

スマイル報告 富田桂司会員

杉田祐一君 & 木村信一君 カミーユさんようこそ。留学生活も残り 2 ヶ月を切りましたね。最後まで思いっきり楽しんでください。卓話も楽しみにしています。

田中賢三君 先週の新会員の集いにはおおげいご参加下さり、大変有難うございました。職業奉仕の考え方を理解していただいた事と存じます。カミーユさん、スピーチよろしくお祈りします。

成田栄二君 青少年交換学生カミーユさん、日本語での卓話、よろしくお祈りします。来週、再来週と国際大会参加のため休みます。カナダ土産、良いものがありますかね。

河本啓伸君 カミーユと中山さんの卓話を激しく楽しみにしています。

和田幸男君 カミーユさん、卓話よろしくお祈りします。

中山富貴子君 梅雨入りで雨を楽しむ季節となりました。私はぜんそくのために肋骨が折れました。カミーユが卓話します。本日は宜しくお祈り致します。

吉田恵子君 6 月。つゆになりましたね。カミーユちゃん、中山さん、卓話楽しみです。

大箭剛久君 RI 会長エレクト自認には驚きましたが、今年度の RI テーマ「ロータリーのマジック」をこの最終盤に来て見せられたような気がしました。

杉本剛昭君 カミーユ、卓話楽しみにしていますよ。

木村邦佑君 先日のうちのお寺で終戦 80 年慰霊法要を行いました。それに先立って広島へ行き、原爆資料館であらためて戦争の悲惨さを通関致しました。ロシア、ウクライナ、イスラエル、パレスチナ、インド、パキスタン各地の民族紛争、戦争はすぐにやめて手に手つないで友の輪を作ってください。世界の平和をお祈りします。カミーユ、世界の平和に貢献してネ。

橋本正一君 カミーユさん、卓話楽しみです。

安武 勝君 カミーユさん卓話よろしくお祈りします。楽しみです。

宇野雅仁君 カミーユさん、卓話楽しみにしています。

上原幸作君 カミーユようこそ。今日の卓話、すごく楽しみにしています。中山さん、ナイスフォローよろしくお祈りします。我が家にも古古米が到着しました。

島崎英之君 カミーユさんようこそ。卓話楽しみです。頑張ってください。

富田桂司君 皆様暑い中での例会出席お疲れ様でした。今週は横浜 RC に澤邑さん、中山さんとメイクアップさせていただきました。席次が 2 ヶ月毎にローテーションとなっているようで、同席にベイスターズさん、マリノスさんがいらっしゃいました。スピーカーは六角精児さんでした。さすが Big Club。すごいですね。

[本日 17 件、20,000 円です]



出席報告 吉田恵子会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
6/12	3109	49	46+1	32	0	15	68.09%	
5/29	3107	49	46+1	37	0	10	78.72%	78.72%

卓話「カミーユとの充実した日々とこれからの展望」
 青少年交換学生カウンセラー 中山富貴子会員

フランス語でおばあちゃんのことをマミーというそうです。カミーユと話す時は富貴子マミーです。

カミーユのカウンセラーとして、充実した日々を過ごし、多くのことを学ばせてもらいました。17歳のフランスからの奨学生、非常に恥ずかしがり屋ですが、真面目で素直な性格がとても魅力的です。

彼女はホストファミリーと、とても良好な関係を築き、日本語も8ヶ月間で通常会話ができるほどに上達しました。彼女の努力と適応力には驚かされるばかりです。

海外で生活することは国際理解と平和を推進する素晴らしい方法です。青少年交換を通じて学生は新しい言語を学び、異なる文化と慣習を知り、生涯に渡る友情を育みます。

ロータリーの青少年交換プログラムは1972年のRI規定審議会において決議され、ロータリー章典に準拠したルールが適用された国際ロータリー(RI)の正式プログラムです。目的は、国際理解と親善の心を育むこと、青少年のエンパワメントを通じて好ましい変化を生み出すこと、プログラムに参加する受け入れクラブ、ホストファミリー、地域社会、学生の中に生涯にわたる関係を築くことです。奨学生本人はもちろんのこと地域社会のためにも、またクラブにとっても計り知れない大きな成果をあげることができる奉仕活動です。

今回ご協力をいただきました、第1ホストファミリーの杉本ご家族

第2ホストファミリーの南里ご家族。

第3ホストファミリーの木村邦佑ご家族

また現在進行形の第4ホストファミリーの鈴木ご家族。

皆様方には一方ならぬお世話になりました。

カミーユは第1ホストファミリーの杉本家族に最初で大変お世話になりました。入国後の住民登録、国民健康保険加入手続き、学校の制服準備、学校への道順、電車バス使用通学経路など、数えきれないほどのご一緒にご協力を頂戴しました。

第4グループの試験的な取り組みとして、グループ内ロータリークラブが協力して奨学生を見守ろうという計画に先立ち、南里家族にも大変なご協力をいただきました。綾瀬ロータリークラブの皆様にもカミーユはすっかり親しみ、沢山の楽しい思い出や日本の年末年始お正月体験などを貴重な経験もさせていただきました。

第3ホストファミリーの邦佑ご家族にも温かく歓迎されて、通常の日本語会話も無理なく普通に交わすことができるほど上達しました。

なにより顔は怖いですが本当は心優しい邦佑さんのカミーユロスをお心配していました。子ども食堂のお手伝いや典子ママの細部に渡るお気遣いや本当の子供のように接して頂きまして感謝申し上げます。

6月から第4ホストファミリーの鈴木ご家族のところで過ごしています。

カミーユの残り2ヶ月について、カミーユ自身がさらに日本語力を向上させ、多くの文化的経験を積むことを期待しています。また、彼女が持つ素直で前向きな性格を活かし、さらに多くの人々との交流を深めていくことを願っています。

第4グループが試験的に、グループ内ロータリークラブで協力しあって青少年奨学生を見守ろうという計画の取組みは、南里さんのおかげを持ちまして綾瀬RCにはIMやクリスマス家族会に出席、また綾瀬春日RCには子ども食堂例会のお手伝い、寒川RCもポリオ募金のお手伝いでクラブ皆様と交流することができました。

4月に行われました茅ヶ崎湘南RCと茅ヶ崎中央RCとのスペインクラブお花見例会にカミーユを紹介することができ皆様とお話しさせていただく機会がもてて、コンプリートしました。

私自身も、カミーユと過ごすことの出来る残りの貴重な時間を大切に一緒に多くの思い出を作り、彼女の成長を見守り続けることを楽しみにしています。カミーユは出来ることならば日本の大学にまた勉強に来たいと希望しています。そのくらい日本を好きになってもらえたと思います。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。



なかやまふきこ
 2013年2月入会
 1950年10月19日生まれ
 大同生命保険株式会社 湘南支社
 職業分類：不動産賃貸
 「これからも思い遣りを持ってクラブと関わりたい」

中山会員が献身的に対応してくれる
 のおかげでカミーユもリラックスして
 日本での生活を送れています



木村邦佑会場監督、出席報告の吉田会員、木村信一幹事、宇野ソングリーダー



卓話「日本での経験が私に教えてくれたもの」 青少年交換学生カミーユ・コワフィエ



①あと2ヶ月も経たないうちにフランスに戻ります。この1年間は、常に自分の限界に挑戦し、新しい経験に溢れた一年でした。同時に、自分の個性を磨き、自分自身について多くのことを学びました。この一年を経て、どんな困難にも立ち向かえる自信ができました。日本で素晴らしい人々と素晴らしい時間を過ごしたので、フランスに帰国するのは少し寂しいです。しかし、これから先も同じように素晴らしい瞬間が待っていると信じています。今日は、日本での経験と、そこから学んだことについてお話したいと思います。



②私の最初のホストファミリーは杉本家でした。私が日本で初めて出会った家族であり、あらゆることを教えてくれました。この家族のもとで、私は数え方や読み方を学びました！この家族には子供がいたおかげで、新しい国にスムーズに慣れることができました。この家族は英語で話そうと一生懸命で、通訳も使ってくれました。とても理解があり、日本での最初の3ヶ月間、私をたくさん助けてくれました。



③2番目のホストファミリーは南里家でした。この家族のところに着いた時、とても難しかったのですが、日本語だけで話すことにしました。とても辛抱強く接してくれて、わからないことがあれば時間をかけて説明してくれました。たくさんの友達がいたので、色々な人と絆を深めることができました。このホストファミリーをまるで自分の家族のように感じました。一緒に旅行もたくさんしたので、とても感謝しています。



④3番目のホストファミリーは木村家でした。このホストファミリーは大家族で、とても活気のある家族でした。みんなと一緒にいると、よりシンプルな生活を送ることができました。この家族と多くの時間を過ごしました。日本語でとても興味深い議論をたくさんしました。このホストファミリーと一緒に過ごした2ヶ月間で、日本語力は大きく向上しました。



⑤9月20日から23日まで沖縄に行きました。初めての日本旅行でした。ホストファミリーとの絆を深め、琉球文化に触れることができました。この旅行は本当に楽しかったです。この旅行を通して、日本に来てこのような経験をできたことがいかに幸運なことだったかを実感しました。きっと素晴らしい一年になるだろうと確信しました。



⑥9月1日から4日まで、北海道への修学旅行に行きました。小樽と札幌を訪れました。高校の友達と絆を深め、彼女たちの習慣に触れることができました。この旅行を通して、自分は彼女たちと大きく違うことに気づきました。また、その人々と真の関係を築くのは非常に難しく、時間がかかることも理解しました。しかし、この旅行はとても楽しく、特に北海道の自然を満喫しました。



⑦1月には箱根にも行きました。多様な景色に本当に感動しました。この旅行まで、神奈川県的美しさに気づきませんでした。車でたった1時間で、こんなに美しく多様な景色が見られるなんて、想像もしていませんでした！

⑧1月24日から26日まで、夢にまで見た旅をしました。まず伊勢神宮へ行き、次に那智の滝へ行き、その後高野山で一



泊しました。那智の滝を見ることをずっと夢見ていたのですが、本当に素晴らしかったです。自然と再び繋がり、息を呑むような景色を堪能することができました。高野山では、至る所に寺社仏閣があり、日本の伝統的な文化に触れることができました。本当に感動して帰宅したのですが、翌日は学校に戻らなければならず、とてもがっかりしました！



⑨2月22日から24日まで、南里一家と、4年間日本に住んでいた中国人留学生のセイちゃんと一緒に北海道に行きました。2度目の北海道滞在でしたが、全く異なる体験でした。まるで非現実的な景色を目にし、人生で見たことのないような光景を目の当たりにしました。まさに夢のような旅でした！この旅を通して、セイちゃんとの絆も深まりました。彼女は私にとって姉のような存在になりました。



⑩3月16日から18日まで、ROTEXプログラムの一環として、他の交換留学生たちと一緒に京都に行きました。交換留学生たちと一緒に旅をするのは、本当に特別な経験でした。私は皆と心を開くことができ、とても興味深い議論を交わし、お互いの文化についてより深く学ぶことができました。この旅を通して、学生同士の絆は本当に深まりました。私たちは一緒にたくさん笑い、お互いのことをたくさん学びました。そして、笑顔で帰りました！



今年、たくさんの旅ができたことに心から感謝しています。日本の美しさを発見し、一緒に旅した人々との絆を深めることができました。これらは決して忘れられない思い出です。7月には、フランスから家族が日本に遊びに来てくれます。10日間の旅です。彼女とこの瞬間を共有できることをとても楽しみにしています。この旅で、彼女に日本の美しい景色を少しでも伝えられたら嬉しいです。



⑪学校の日本人の友達は、今年私にとってとても大切な存在でした。彼女たちと仲良くなるのは難しいだろうとすぐに分かりました。私たちのものの見方は全く違っていたからです。しかし、徐々に彼女たちの生き方に馴染むことができ、彼女たちとは日本語だけで話すようになりました。彼女たちは、同年代の女の子たちの文化的な背景について多くのことを教えてくれました。また、日本語を話し始めたことで、より多くの人に心を開くことができました。というのも、多くの彼女たちは、お互いが理解できないのではないかと恐れて、英語で話しかけようとしなかったからです。



⑫他の交換留学生との関係は全く異なっています。私たちは皆、全く異なる文化を持っていますが、今年、同じ困難や不安を経験しました。私はその人たちからたくさんのアドバイスをもらいました。その人たちといると、相手に批判されることなく話せるし、理解されていると感じられるので、一緒にいると安心できます。生涯の友を作ることができました。その人たちと素晴らしい時間を過ごすことができたことに、心から感謝しています。本当に特別な交流体験でした。



⑬今年はたくさんのロータリーのイベントに参加しました。大勢の前でスピーチをする機会も多く、人前で話すことに自信が持てるようになりました。イベントのたびに、新しい人たちに交換留学生としての生活や将来の計画について話すことができました。こうしたイベントに参加し、常にしっかりとスピーチを準備することで、まるで自分の家にいるかのようにくつろぎ、日本で過ごした1年間への感謝を伝え



ることができました。
⑭今年、たくさんの経験を通して、社交スキルが向上し、自信も深まりました。今年、自分の限界に挑戦できたので、今後は限界まで挑戦できると感じています。成長し、少し大人になったような気がします。(それと、女子高生の間で大人気のプリクラを発見しました。私はあれが苦手です！)



⑮これからは、フランスに帰国する前に、ホストファミリーや友達との時間を最大限に楽しみたいと思います。家族との旅行も楽しみ、日本の新しい場所を発見したいと思います。出発は大変な時期になることは承知しているので、心の準備も万端にしています。

